



第 19 回例会報告(11月15日)

【出席報告】

・会員数	53名	・出席数	33名	・欠席数	20名
・当日出席率	66.66%	・前々回修正出席率	91.84%		

<欠席会員> 青野(賢)、檜垣(直)、檜垣(俊)、檜垣(巧)、平田、川上、桑森、松木、眞鍋、村上(修)、尾越、田中、竹田、藤堂
 [免除会員] 青野、原田、飯、松本、白石、八木

<11/1 欠席補填>(10/23 今治南)吉田 (11/6 新居浜南)村上(裕)

会長報告・愛媛銀行今治支店様を訪問しました。

職場訪問例会 愛媛銀行 今治支店

愛媛銀行常務取締役今治支店長 島田雄二郎氏:今治支店は今年4月23日に改築開店をし、約半年が経ちました。銀行店舗ですので特にご紹介するものもないのですが、3階の会議室は多目的に使用できるスペースで無料です。町内会の集まりなどにもお使いください。愛媛銀行は、昭和18年3月に今治・東予・松山・常盤・南予無尽の5社が合併して愛媛無尽となりました。創業は、東予無尽が大正4年設立ですので、平成27年に創業100年を迎えます。『無尽』は1500年ほど前に仏教とともに伝来し、相互扶助のシステムとして機能しました。江戸時代には農工商の庶民階級だけではなく、武士階級でも行われていました。明治中期から『無尽会社』という庶民金融となり、大正4年に無尽業法が制定され、無尽会社が免許制となります。大東亜戦争勃発後、無尽会社は戦争統合の対象となり、都道府県に1行のみとされたため愛媛銀行の前進である愛媛相互銀行となり、平成元年に普通銀行へ転換し、愛媛銀行となりました。東京にいたころは『無尽』という言葉は歴史の中の言葉だと思っていましたが、今治ではまだ様々な無尽が盛んに行われていることや、相互銀行の原点が無尽であることを知り驚きました。無尽は相互扶助を重んじる日本人の精神風土に合い、引き継がれているのだと思います。私は以前保険会社に勤めていました。保険会社も相互扶助の仕組みの一つです。愛媛銀行では、ATMをお客様との大切なアクセスポイントと位置づけ、預入・引出・振込・通帳記帳の一般取引以外に、宝くじの購入もできます。これは手数料なしで宝くじを購入でき、当選番号を見忘れることもありません。当選金も自動振込される便利なサービスです。現在4億円ほどキャリアオーバーしていますので、ATMで宝くじを買えば預金残高が4億円ほど増えるかもしれません。卓話後、普段は厳重にセキュリティのかかっている行内の警備を解除していただき、ゆっくりと店舗の見学を行いました。

次回例会(11月22日)

【クラブフォーラム】

- < 会員誕生日祝 > 眞鍋 次男氏(11/16) 渡邊 道信氏(11/26)
 - < 配偶者誕生日祝 > 青野 淳一氏(11/18)
 - < 結婚記念日祝 > 青野 賢治氏(11/24) 松本 篤氏(11/28)
 - < 入会記念日祝 > 高木 幹男氏(11/25) 青野 賢治氏(11/26) 青野 明高氏(11/26)
- [健寿司]